

作文の教え方

Unit2 実践 PartI 課題(タスク)を作る

理解確認クイズ

()にA~Gの中から^{てきとう}適当なものを入れてください。

1. 書く活動には、「内容」と「言語」の両方が揃^{そろ}っていることが必要です。書いている間、頭の中で「この内容はどう書けばいいか」「この書き方で伝えたい内容は伝わるか」を判断する()が起こっています。
2. 教室の中と外の書く活動を比べると、教室の中で行う活動は、目的が()になっていることが多くあります。
3. 「テーマや状況」「文章の種類」「読み手」の情報を追加して()を作ると教室の外での書く活動に近づきます。
4. 課題(タスク)が^{てきせつ}適切なレベルになるよう、()を^{さんしょう}参照して^{ちようせい}調整するといいです。

A 言語学習 B 相互作用 C 文章化 D コミュニケーション

E みんなの Can-do サイト F みんなの教材サイト G 課題(タスク)

作文の教え方

Unit2 実践 PartI 課題(タスク)を作る

理解確認クイズの答え

1.(B)

2.(A)

3.(G)

4.(E)